

千の子



HPも
チェック!



吹田市立千里第二小学校 学校だより
令和6年(2024年) 特別号

学校教育目標 豊かな心を持ち、たくましく生きる力を身につけ、
主体的に行動する子どもの育成 —自主協同—

令和6年度学校教育自己診断の結果について

平素は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。また、昨年末に実施いたしました「学校教育自己診断」には、多数のご回答・ご意見をいただき、ありがとうございます。保護者の皆様と児童からの貴重なご意見を今後の教育の活性化や改革の資料とさせていただきます。

アンケート全体からは、多くの肯定的な回答（そう思う、どちらかといえばそう思うの合計）をいただいておりますが、結果から見えてきたことを考察し、今後の教育活動に活かしてまいりたいと思います。ご家庭に協力をお願いすることもございますが、今後ともご支援のほど、よろしく願いたします。

《児童アンケートより》

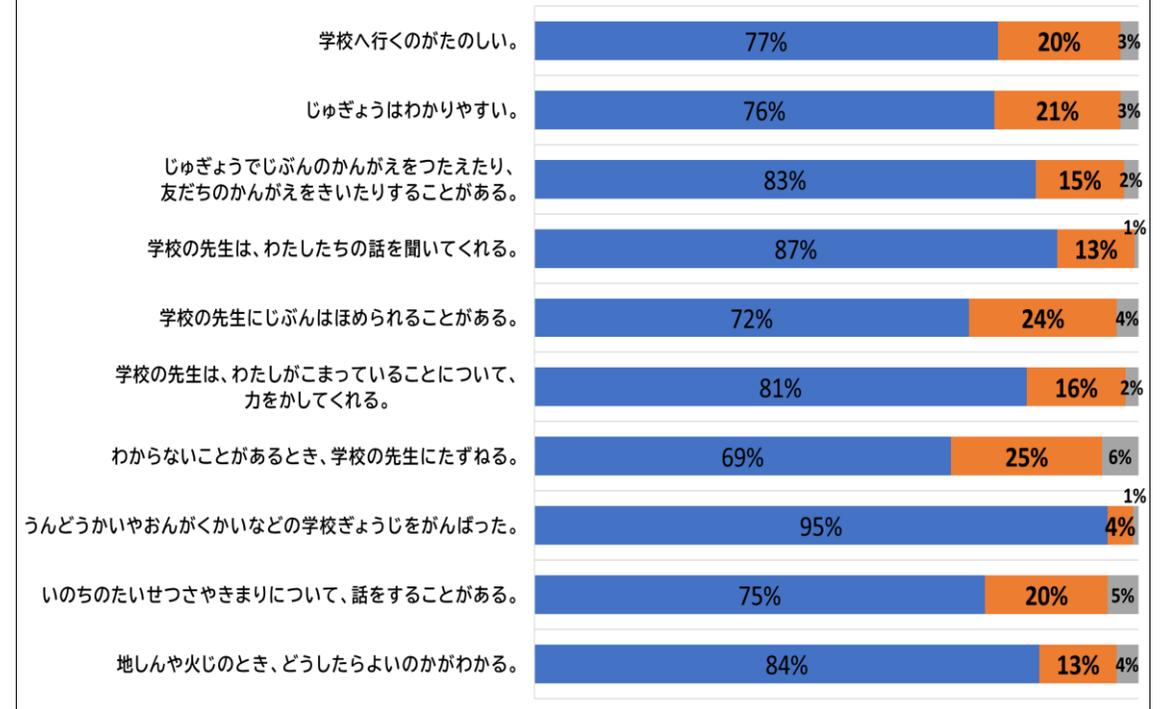
- ・全学年において、「学校へ行くのが楽しい」と「授業はわかりやすい」の値が極めて近いことから、1日の学校生活のほとんどを占める授業の重要性がわかります。引き続き授業力向上に努め、よりよい授業づくりに学校としても取り組んでいきます。
- ・「授業で自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりすることがある」は昨年度より肯定的回答が増加しました。教科書や教員から知識を与えられる授業ではなく、多様な他者から学びあう主体的・協同的な学びのある学校教育をこれからも推進していきます。
- ・「学校行事をがんばった」はほとんどの児童が肯定的回答でした。楽しい思い出になるだけでなく、当日までの努力や協力が成長につながります。行事の意義や目的を明らかにし実施方法等も工夫しながら、これからも児童が前向きな気持ちで取り組めるよう行事を進めていきます。
- ・「学校の先生は必要な時に話を聞いてくれる」は8割を超える肯定的回答でした。一方で、「担任の先生のほかにも、気軽に相談することのできる学校の先生がいる」の肯定的回答が他項目に比べて低い値でした。これからもまずは担任から児童との信頼関係を築き、さらに学校には担任以外にも頼れる人がたくさんいるということを伝えていきたいと思ひます。

* 発達段階を鑑み、低学年と高学年で質問項目を一部変えています。

* グラフ化にあたっての小数点以下の処理により、グラフ上の数値合計が100にならない場合があります。

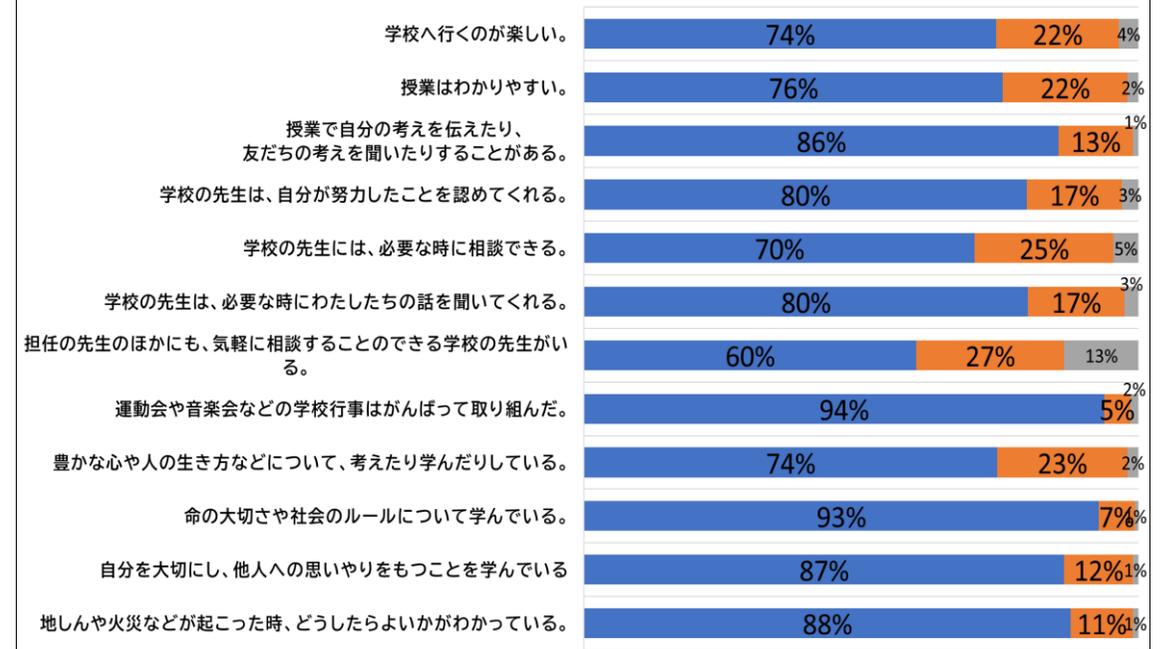
学校教育自己判断 (1.2年生)

■ そう思う ■ どちらともいえない ■ そう思わない



学校教育自己判断 (3~6年生)

■ そう思う ■ どちらともいえない ■ そう思わない



《保護者アンケートより》

- ・「学校の先生は…」という先生に対する質問項目では、いずれも肯定的回答が8割を超え、教職員の姿勢や取り組みを一定ご支持いただけたとうれしく思います。その信頼にこたえるため、教職員の指導力向上とともに、学校組織として「先生みんなで子どもみんなを育てる」という意識を持って指導していきます。
- ・「学校は、教育方針をわかりやすく伝えている」と「あゆみは、子どもの学力や達成感を適切に評価できるように工夫されている」の項目について、「そう思う」の割合が、かなり低い結果となりました。学校ブログや学校・学年だよりを通して、教育方針やあゆみについてもっとご理解いただけるよう、工夫改善に努めてまいります。
- ・「学校では、保護者と話をする機会を持っている」の肯定的回答は、昨年度に対して今年度89%に大きく増加しており、大変うれしく思います。参観や個人懇談だけでなく、日々の学校とご家庭との連携が、これまで以上に深まったのではないかと推察されます。これからも、必要な時に安心して相談しあえる家庭と学校の間関係を築いていけるよう努めてまいります。
- ・「子どもの学校での生活について、家庭で話す時間をもつようにしている」、「授業参観・懇談などによく参加している」、「学校が保護者に出す文章や事務連絡などをよく読んでいる」の項目はいずれも肯定的回答が9割以上と高く、かつ昨年度より増加しました。学校としても感じていた「千二小は学校教育に関心が高く、協力的なご家庭が多い」ということが数値としても表れた形となりました。今後ともよろしく願いいたします。

《自由記述（学校をよりよくするためのご意見・学校行事へのメッセージ）より》

- ・ご意見の多かったのは、タブレットについてでした。「タブレットの使い方の指導」については、学校でも繰り返しその意義を指導してまいります。また、家庭ごとに制限をかけることができますので、お子様の発達段階に応じて活用していただければと思います。「重さ」については、置き勉の活用などの工夫を見童とともに考えていきたいと思っております。これからのデジタル社会を生き抜く見童を育む観点から見童が自分で判断できるよう取り組んでまいりますので、どうかご理解のほどよろしく願いいたします。
- ・運動会・音楽会等の学校行事については、見童のがんばりに対して心温まる多数のメッセージをいただき、ありがとうございました。音楽会については、「もう一度みたい」「参加できなかった家族に見せたい」など多数のご意見をいただきました。そこで、業者によるDVD販売などを検討していきたいと思っております。

そのほか保護者の皆様から「学校をよりよくするために」という観点で様々なご意見をいただきました。その一つ一つのご意見を貴重なものと捉え、今後の教育活動に活かしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

